

テーマ: 『 植物残渣とEM菌を使った植物の育成 』

平塚市立 松原小学校

Tel. 0463-21-0413 担当者: 小澤 博



#### ■実践内容:

授業で使い終わった鉢の古い土と畑や田んぼの雑草などをサンドしてEMぼかしを加え、培養土を再生させる。この流れを校内での自然の循環・再生そして草を燃やさないことによるCO2排出削減の学習に役立てる。

4年生の環境学習でこのシステム全体の考え方を学び、5年生の総合稲作りの苗代づくり、田の草取りでCO2削減について学習した。また、できあがった培養土で1、2年生の朝顔や夏の野菜、植物栽培を行っている。

#### ■実践成果:

平塚市で行っている「わかば環境ISO」の活動で地球環境保全に取り組んでいるが、環境委員会の活動だけでなく理科や総合の時間にも自分たちが地球温暖化を防ぐ活動に参加して、地球にいいことをしている実感を持つことができた。

#### ■実践ポイント:

「わかば環境ISO」の取り組みの中で環境委員会は全校にごみの分別、水や電気の節約を呼びかけているがEM菌によって捨てるはずの土や草が培養土として再生されることを実感させることによって、リユースやリサイクルに対してより積極的に取り組めるものと思われる。